

令和3年9月1日

北海道文教大学附属高等学校
保護者各位

北海道文教大学附属高等学校長
佐々木 淑 子

新型コロナウイルス感染状況のその後について（お知らせ）

このことについては、8月25日付け保護者宛文書「本校における新型コロナウイルス感染状況について」にてお知らせしたところですが、体調不良を訴えた当初の該当生徒2名に加え、その後、生徒1名の陽性者が出ましたが、その他の濃厚接触者及び低リスク対象となった生徒・教職員のPCR検査の結果、全員が「陰性」であることが、本日、判明しましたのでお知らせいたします。

本校において「集団感染（クラスター）」が起こらずに済みましたのも、日ごろからの保護者の皆様の多大なるご協力・ご指導と、生徒たち自身が感染防止にしっかりと取り組んでくれたお陰と、深く感謝申し上げます。

また、対象となった生徒、保護者及びご家族の皆様方には、PCR検査の結果が出るまでの期間、たいへんなご心配をお掛けいたしました。今も、自粛生活を継続している生徒一人一人に想いを馳せ、学校としてでき得る限りのサポートを教職員とともに進めるとともに、引き続き感染拡大防止に努めて参ります。

改めて、これまでのこまめな連絡・対応、保健所とのやり取り、ご家庭における健康観察等をしていただいた保護者の皆様に心から感謝申し上げます、お知らせといたします。